

## 特別研修 各講座概要



### 英語

この講座は、国公立・私立問わず実際の入試問題に対応できる英語の実践的な読解力と解答作成力を受講生の皆さんが身につけられるようにすることを目的としています。普段の授業を通して学ぶ文法・構文・長文読解・英作文を総合的に復習しつつ、それらの基本的な知識をどのようにして応用するかを大学入試の過去問を題材とした問題演習を通じて学んでいきます。今まで時間をかけて英語の基礎を勉強してきたはずなのに、それが実際に入試問題を解く際に生かせず伸び悩んできた受験生、あるいは英語を得意教科にして医学部や難関大に挑戦しようと考えている受験生は、この講座で自分自身の読み・解き・書く方法を洗練させ、合格を勝ち取る実力を手に入れましょう。



### 数学

積分計算など基本計算のまとめ、空間図形など不得意になり易い分野や通過領域など定型問題の基本から応用までの解説・演習と、25個のテーマを定めて進めていきます。普段の授業より一つの内容に時間をかけて掘り下げられるのが特長です。あくまでも医学部など難関レベルに必要な数学力を身に着けるのが目標です。難しい内容もありますが、基本からいねいに解説していきます。合格に向けて一緒に頑張りましょう。



### 化学

前期は有機（高分子含む）、後期は理論中心、最後に無機・理論の総合問題の対策をおこなう。本物の力を身につけてもらうことがゼミの目的である。すなわち、何を求めて反応式や計算式を組み立てていくか考える型を講義し、演習の積み重ねのあと翌週のテストで確認する。さらに答案返却のさい学習の課題がどこにあるか一人一人に丁寧に指摘する。東北大をはじめ国立や私立の医学部合格者のほとんどは、このゼミの受講者。私と一緒に頑張りましょう!!



### 英語作文・小論文

この講座では、大学入試の英語作文・小論文に必要とされる作文技術と読解技術を基礎から教えていきます。近年の大学入試ではこれまで以上に「読む力」と「書く力」が問われるようになってきました。例えば、国公立・私立問わず多くの医学部では「志望理由書」あるいは「小論文」が入試に課されています。また、ほとんどの国公立大学では自分の意見を英語で書く問題が出題される傾向がますます高まっています。教科書・参考書の知識をただ暗記したり、与えられた情報を受動的に処理したりするだけではこれらの入試問題には対応できません。課題文あるいはテーマというかたちで与えられる他者の見解を的確に把握する「読解力」、そして把握した情報に基づいて他者へとわかりやすく自分の意見を伝える「表現力」、この2つの力が受験生には求められています。

本講座では問題演習と解説をするだけでなく、講師自身が答案を添削し、一回ごとの授業でレベルアップできるような生徒一人一人に合わせたアドバイスをします。また、日本語と英語の両方で読解・作文に取り組むことで**国語・英語の基礎能力向上**も期待できます。



### 英語作文・小論文：授業の進め方

- ① 解答作成に必要な知識・書き方の解説
- ② 英語作文と小論文のどちらか1つを選択して自分の解答を作成する
- ③ 講師からアドバイスを受けながら解答を仕上げる
- ④ 授業後、講師が答案を添削し、次回の授業で返却



### 英語作文・小論文：2020年度 授業予定表

	授業のテーマ	英語作文	日本語小論文
1	志望理由の書き方	自分の将来像を英語で述べる (新潟大・弘前大等)	志望理由書(医学部共通)
2	賛成・反対を述べる意見論述(1)	テーマ題型(弘前大・秋田大・ 新潟大・日本医科大等)	テーマ題型 (東北医科薬科大・杏林大・昭和等)
3	賛成・反対を述べる意見論述(2)	課題文型(東北大・福島県立医科大・東京 女子医科大等)	課題文型(岩手医科大・北里大・日大等)
4	具体的な提案・事例を述べる 意見論述(1)	テーマ題型(弘前大・秋田大・ 新潟大・日本医科大等)	テーマ題型 (東北医科薬科大・杏林大・昭和等)
5	具体的な提案・事例を述べる 意見論述(2)	課題文型 (東北大・福島県立医科大等)	課題文型(岩手医科大・北里大・日大等)
6	課題文の要旨を踏まえた 意見論述(1)	課題文型 (東北大・福島県立医科大・山形大等)	要約＋意見論述型 (獨協医科大・自治医科大等)
7	課題文の要旨を踏まえた 意見論述(2)	課題文型 (東北大・福島県立医科大・山形大等)	要約＋意見論述型 (獨協医科大・自治医科大等)
8	人間の心理・感情に関する問題	友人に対する助言・手紙(新潟大等)	医師—患者関係 (東北医科薬科大・自治医科大等)
9	疾病・障害に関する問題	疾病・障害の捉え方 (福島県立医科大・秋田大等)	疾病・障害の捉え方 (岩手医科大・獨協医科大等)
10	生物・環境に関する問題	生態系・環境問題(福島県立医科大等)	生態系・環境問題 (秋田大後期・獨協医科大等)
11	社会制度に関する問題	少子高齢化・医療制度 (北大・秋田大・福島県立医科大等)	社会保障・公衆衛生 (東北医科薬科大・獨協医科大・北里大等)
12	最先端技術に関する問題	情報技術 (東北大・秋田大・新潟大・筑波大等)	医療技術(獨協医科大・北里大等)
13	言語・文化に関する問題	外国語学習・異文化交流 (東北大・弘前大・新潟大等)	医師に必要とされる教養(東北医科薬科 大・岩手医科大・自治医科大等)

※授業でとりあげる問題は受講生の志望大学に応じて決定します。